

ニンニク 5～6月の管理について

今年の春は温暖だったため、
 ニンニクの芽が例年より早く出たという畑も多いのではないのでしょうか？
 トウ摘み（摘蕾）から およそ24～28日で収穫が始まります。
 収穫前の注意点をまとめました。



①病害虫

農薬は収穫前日数が7～14日前のものが多いため、日数に注意してください！

- ・春腐れ病：最重要！！葉が黄～褐色にとろけて、強い腐敗臭がします。
 温暖多湿で発生します。
 回復は望めませんので、他の株に広がらないように圃場外へ持ちだし、埋めて処理をしてください。併せて圃場の防除を行います。
- ・サビダニ、ネダニ：サビダニはりん片、ネダニは根につきやすいです。収穫前の防除、収穫後根切りをしっかりと行い増殖を防いで下さい。

（殺菌剤）

薬剤名	さび病	春腐病	葉枯病	濃度	日数 収穫前	回数 使用	散布量 (/10a)
カスミンポルダー		●		1,000倍	7日	5	100～300L
アグリマイシン 100水和剤		●		1,000倍	7日	3	100～300L
バリダシン液剤5		●		800倍	7日	6	100～300L
オンリーワンフロアブル	●		●	1,000倍	7日	3	100～300L
ラリー乳剤	●			4,000倍	7日	5	150～300L
アミスター20フロアブル	●		●	2,000倍	7日	3	100～300L

（殺虫剤）

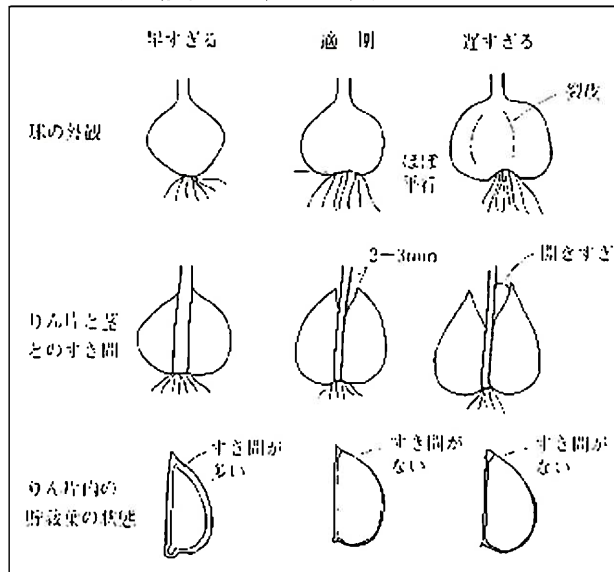
薬剤名	アブラムシ類	アザミウマ類	ネギコガ	チューリップ サビダニ	濃度	日数 収穫前	回数 使用
トクチオン乳剤			●	●	1,000倍	14日	3
ハチハチ乳剤	●	●	●	●	1,000倍	7日	2

※使用する際は必ず実際のラベルを見て登録を確認して使用してください。

② 収穫のタイミング

- ・ 前日～当日～翌日が晴れている
- ・ 試し堀をしてニンニクの根側が水平になっていること
ラッキョウ型だと早すぎる。ハート型に根側がへこんでいると適期を過ぎているのですぐ収穫を！

収穫適期の判定方法



出典：農文協 新特産シリーズニンニク

③ 収穫後の畑管理

- ・ ニンニクは肥料を多く必要とするため、土が固くなりやすい品目です。
収穫後はぜひソルゴーなど緑肥作物を植えて健康な土づくりを行いましょう。
(園芸第一班 大塚)

水田への園芸品目導入の際は排水対策をしましょう

長い間、水田として利用していた圃場は排水性が悪く、園芸品目を導入しても生育不良や病気の発生により十分な所得が得られないことがあります。水田に園芸品目を導入する際、圃場条件や選定品目によって、適切な排水対策を実施しましょう。

1. 地下からの排水対策

- ① 弾丸暗渠：
サブソイラなどに弾丸を接続して排水を促します。耕盤より下に設置します。
- ② 釜場（集水柵）：
弾丸暗渠の機能を高めるため、排水の出口部分に釜場を設置することで排水効果が高まります。
- ③ 本暗渠・シートパイプ

2. 表面からの排水対策

- ① 高畝栽培
- ② 傾斜均平
- ③ 額縁明渠

3. その他

- ① 緑肥作物：土壌物理性の改善



額縁明きよ



弾丸暗きよ



緑肥作物

(営農推進班 後藤)

大分なつほのか

育苗のポイント！

日本穀物検定協会が発表している、令和4年産米の食味ランキングにて、大分県産「なつほのか」が参考品種として特Aを獲得しました。

基本的な栽培管理は「ヒノヒカリ」と同様ですが、下記ポイントに特に注意して育苗を行ってください。

(1) 3cmになったら遮光シートを外す！！

- ・「なつほのか」は「ヒノヒカリ」に比べて、苗が伸びやすいため、被覆資材を取り除くタイミングには十分注意しましょう。
- ・緑化と硬化は「ヒノヒカリ」より1～2日早く開始し、必ず3cmで遮光シートを外し、屋外に広げましょう。



播種3日後の苗の比較（令和3年度 宇佐：水田農業グループ試験より）

(2) 苗箱施薬は必須！！

- ・「なつほのか」は「ヒノヒカリ」と同程度にいもち病に弱いため、必ずいもち病に効果のある育苗箱施薬材を施用しましょう。
- ・ウンカ対策として、トリフルメゾピリム成分を含んだ薬剤を使用しましょう。

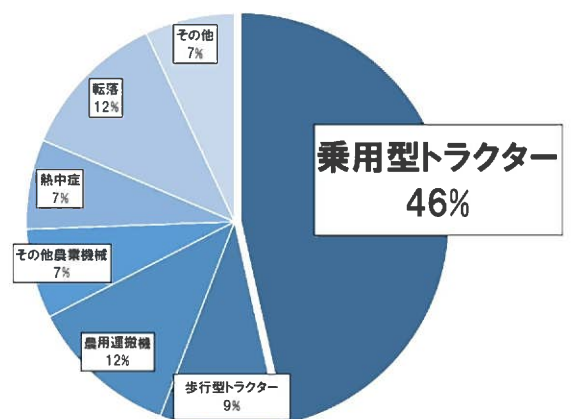
以上のポイントに注意して育苗を行って秋に美味しいお米を収穫しましょう！
その他ご質問等ございましたらいつでもご相談ください。

安全な作業を心がけましょう！

県内のH29～R3までの5年間の農作業死亡事故件数は43件であり、その中でも「乗用型トラクター」の事故が46%と約半数を占めています。

4～5月は春作業でトラクターに乗る機会が増える時期です。体調管理も含め、安全な作業を心がけましょう！

(集落営農・水田畑地化班 阿南)



*令和4年度大分県地域農業振興課調べ

【果樹】苗木をすくすくと育てましょう！

◎苗木の生育は順調ですか？

近年、果樹園では生産性の向上、新品種への転換の取り組みとして、苗木の新植や改植が盛んに行われるようになってきました。幼木は、果樹経営者の皆さんにとっては将来の強い戦力に、また地域にとってもお金を生み出す源になってくれる頼もしい存在です。

ところが、園地を見ていきますと、順調に育っているところがある一方、今ひとつ伸び悩んでいるところがあったり意外とばらつきが大きいように感じています。

苗木は植え付け後 1～2 年の管理がとても重要です。今回は大事な苗木を早く一人前にするためのコツをご紹介します。

(1) 株元の水分保持が大事

苗木や若木は根の量が少なく、特に定植 1 年目の苗木は乾燥にとっても弱いです。10日以上雨が降らず、乾燥が続く場合はかん水を行いましょう。カラカラに乾燥するとただでさえ少ない根がダメージを受け、今後数年間の生育スピードに影響が出ます。水をケチってはダメですよ！

★株元マルチがおすすめです

こまめにかん水を出来るとベストですが、実際は園地の条件によってはなかなか難しいところ。

そのような園地では、抑草シートや麦わらなどで苗木の株元を覆って水分を保つのも有効です。水分保持だけでなく地温上昇による根の活力低下防止、雑草防止や肥料、土壌が流れ出ることを防ぐ効果などメリットが多いので是非実施しましょう。



喉が渴いたよ～…

★マルチ資材はアイデア次第★

刈った雑草を株元に寄せておいたり、肥料袋や麻袋、新聞紙をかさねて土で抑える方法なども効果があるよ。

(2) 骨格となる枝は確実に誘引すること

この時期になると芽が出て新しい枝が伸び出しています。枝は伸ばしたい方向に支柱等を使い誘引出来ていますか？

若木の枝は将来骨格となる重要な枝（主枝）になります。新しい枝の先がフラフラと揺れるような状態ですと素直にまっすぐに伸びてくれません。主枝の候補となる大切な枝については支柱や棚へこまめに誘引をすると良いです。（ナシ・ブドウ・キウイなど）

(3) その他の注意点

① 害虫・獣害に注意！

株元を食い荒らすカミキリムシ・コウモリガ、生育中の葉を食べてしまう鹿の被害は体の小さい苗木にとっては致命傷になります。害虫対策としては株元の除草を行い、夏～秋にかけて幹に食害が無いかをよく観察し、早期発見＆捕殺を行いましょう。鹿対策は防護柵・網の設置を行いましょう。

② 肥料は量ではなく【少量＆複数に分けて】

根や葉の少ない幼木は一度にたくさんの肥料を吸収できません。大量に与えるとかえって軟弱な枝が伸びてしまいます。植え付け 1 年目は根の伸び始める 5 月頃から、月に 1 回の頻度で、少量ずつ（化成肥料で 1 本あたりパラパラと 1 握り程度）行うのがベストです。化成肥料の代わりに 1 度で長く効くロングタイプ肥料を利用しても良いでしょう。防除の際に窒素の葉面散布を行っても初期展葉に効果的です。（土壌水分の保持を忘れないようにしてください。水分がなければ肥料の効果がありません）



株元から木クズを出すぞ

（園芸第一班 薬師寺）

畜産農家のみなさまへ

【夏に備えて暑熱対策を考えてみませんか？】

1 ドローンによる遮熱塗料塗布の事例紹介

ドローンでビニールハウス用の遮熱塗料を塗布したところ
慣行法と同程度のコストで同程度の効果が見られました！

【これまでの遮熱塗料の塗布(慣行法)】

屋根補修、洗浄を行って石灰資材を吹き付ける工法

- ・効果が10年継続します

施工コスト(例)：1,320円/㎡→132円/㎡・年

使用資材：せっかいSRS、S社請負

- ・遮熱効果が実証されています

屋根裏温度で塗布の有無で7.8℃の温度差が見られました(R1 西部振興局調べ)

- ・屋根上で塗布作業をするため、屋根の補修が必要になることがあります

【ドローンによる遮熱塗料塗布】

ドローン飛行の障害となる物を取り除き、塗料を希釈し、
屋根補修、洗浄を行わず、ドローンで塗布する工法

- ・効果は1年(1シーズン)限り

施工コスト(例)：127円/㎡・年

使用資材：レディヒート

- ・遮熱効果が実証されました

屋根裏温度で塗布の有無で6.8℃の温度差が
見られました(R4 西部振興局調べ)

- ・屋根の補修、洗浄を省いたため、屋根の上を移動する場所と回数が限定され、
屋根の破損の可能性が低減し、屋根の補修・補強が不要となりました

*今回使用した塗料はビニールハウス用のものですが、スレート屋根でも上述の効果が
見られました。ハウス畜舎などでの活用も可能です。

*ドローンによる遮熱塗料塗布の詳細は担当者まで問い合わせ願います。

2 遮熱塗料塗布以外の暑熱対策

【屋根・壁等の遮熱】

- ・屋根からの輻射熱を抑えましょう

屋根への散水、断熱資材の設置

- ・直射日光を遮りましょう

スタレや寒冷紗による日陰づくり

【ミスト・ファンの設置】

- ・噴霧や送風で舎内の温度や牛の体感温度を下げましょう

ミスト、ソーカー、換気扇、サイクロンファンの設置

【飼養管理の工夫】

- ・冷たい水が十分飲めるようにしましょう

給水量の確保、水槽掃除

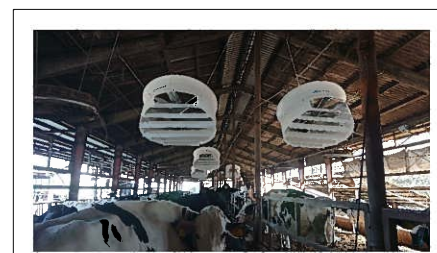
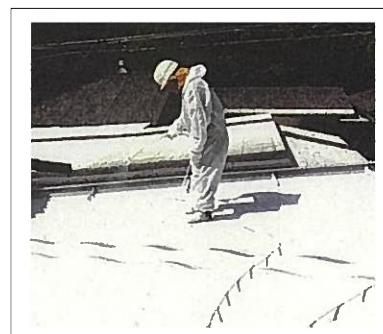
- ・飼料給与を工夫しましょう

良質で消化のよい飼料の給与、涼しい時間帯の飼料給与

飼料の少量多回給与、飼槽の清掃、こまめな餌寄せ

必要に応じたビタミンやミネラルの給与

- ・毛刈りをして牛の体表面からの放熱を促進しましょう



*それぞれの牧場に合った暑熱対策を検討してみましょう！

(畜産班 中島)

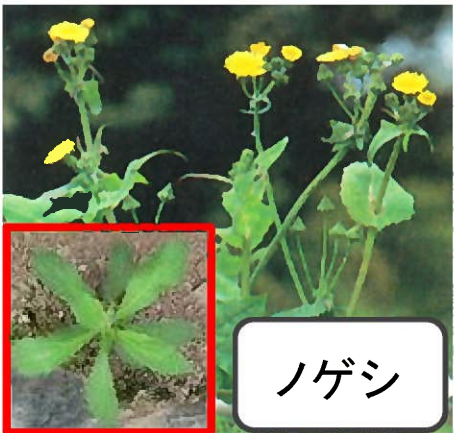
除草へのご協力をお願いします

近年“アザミウマ”という虫によるウイルス病（人への影響はありません）が大分県内各地で発生しており、ピーマン農家に大ダメージを与えております。

園地 および 周辺地 の 除草 お願いします！

ピーマン農家も一丸となって対策に取り組んでいますが、
産地を守るため、園地、家庭菜園等を持たれている皆様も、
畑や家庭菜園、および周辺地の除草のご協力をお願いします！！

"アザミウマ"は特に 写真の雑草を好みます



【問い合わせ先】 JA おおいた西部営農経済センター 大分県西部振興局生産流通部
(TEL: 0973-23-6337) (TEL: 0973-23-2217)